

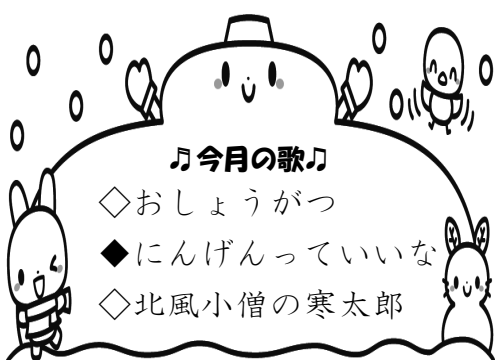


☆☆今月のテーマ☆☆

- ・冬の健康習慣を身につけて寒さに負けずに元気に遊ぶ
- ・お友だちと一緒にルールを守ってお正月遊びを楽しむ

～今月の園内学習～

- ・足し算…1の段
- ・掛け算…1の段
- ・数字カード…1～20の数字
- ・食べ物カード…今月の旬な食べ物
- ・漢字カード…小学校1学年で習う漢字30
- ・魚への漢字…「このしろ」「ひがい」
- ・木への漢字…「くぬぎ」「けやき」
- ・歴史カード…「聖徳太子」ほか
- ・ひらがなカード…「あ行」
- ・国旗カード…イランほか
- ・地理カード…北海道ほか東北地方
- ・声に出して読みたい日本語…論語
- ・英会話…動物、曜日、季節の種類
- ・絵画カード…「考える人」他



♪今月の歌♪

- ◇おしょうがつ
- ◆にんげんっていいな
- ◇北風小僧の寒太郎

☆おねがい☆

スムーズで快適な就学前生活を進めていく上で保護者の皆さんにお願いです。

- (1)持ち物の記名
 - (2)生活リズム定着の為、9時迄の登園
- 以上2点のご理解とご協力をお願いします。



3歳児だより



感染症の関係で何かと制約のある年末年始でしたが、お家で家族団欒でお過ごしになれたのではないのでしょうか？保育園では、みんなでお正月ならではの伝承遊びをこれから楽しんでいきたいと思ひます。先月は、こどもたちにとってのビックイベント・Xmas会がありました。まずは、クリスマスツリーで雰囲気づくりとばかりに取組みました。最近、指先を器用に使えるようになってきたので、小さな飾りやスパンコールも貼り付け作業をしっかりとこなしていく姿には惚れ惚れさせられました。その最中、「夜寝る時に作ったツリーと一緒に置いて寝るとサンタさん見れくれるかな??」と、微笑ましい会話も飛び出していました。最近、園では””お店屋さんごっこ”遊びが年少児の間でブームのよう。例えば、「いらっしゃいませ〜」、「ご注文は？」や「ピザくださ〜い」と会話も何処で覚えたのと尋ねたいくらいの会話が飛び交い、キッチンでは注文を受けた料理を忙しく調理していく姿が見られます。このように1人遊びから徐々にお互いに関わり合う集団遊びへと変わり、成長を感じる日々です。年少児生活も3ヵ月と残り僅かとなってきましたが、感染症対策も万全にし、元気に楽しく過ごしていきたいと思ひます。



4歳児だより



先月はこどもたちの頭の中はXmas一色といっても過言ではなかったようで…毎朝、歌う”あわてんぼうのサンタクロース”を口ずさみながらも、その後の会話では「クリスマスまであと〇〇日よね？」とお互いに確認し合うといった感じでした。はたまた、「サンタさんはどこから来るの?」、「ソリは駐車場に停めるんかね?」や「駐車場に停めたらお家の車が停められんじゃん」と話はとめどもなく続いていくようでした。こどもたちのそんなXmas愛を受け止めたかのように、英語教室のジェイソン先生のサンタ姿に「サンタさんだぁ〜」と歓声を上げ、興奮気味に受講していたのが印象的でした。今回は「reindeer (トナカイ)」等、Xmasの英単語がふんだんみ盛り込まれていて普段にもまして盛り上がり、英語吸収率もアップしていたようです。そして、Xmas本番では”パネルシアターdeサンタ勉強会”で楽しいひとときを過ごし、日本語が喋れないサンタと苦勞するかと思ひきや身振り手振りで一所懸命、会話を交わし、お目当てのプレゼントをゲットしていました。お友だちとの関わり合いでは、協調するところも見受けられますが、まだ十分とは言えず言葉よりも…という場面にも遭遇します。ここは一人ひとりの思いや心に寄り添い、コミュニケーションの大切さを学べるように見守っていききたいと思ひます。



5歳児だより



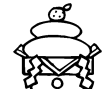
お昼寝なしにひらがなや数字の練習などで過ごす就学生活リズムの定着も着々と進んでいるようです。その後のお楽しみ時間では、めいめい「折り紙していい?」や「今日はお絵描きにしようかな〜」と自主活動となります。折り紙で”鳥”の手本を示すと何度か試行錯誤をしながら要領を得、他の子に教えられるレベルへと早々と発展していく様子には改めて驚かされるばかりです。午前の設定保育で”切り紙”をやれば、早速色々試す応用編の遊びへの展開も見られます。ただそれだけにとどまらず、折り紙や切り紙などを活用し、アクセサリまで作り上げていくという、こどもたちの底はかなく広がる発想力には舌を巻かされるばかりです。そんな心や思いに油を注ぐような試みが先日、”魔杖遊び”という形で実現しました。普段なら見向きもされなくなった空き箱や容器、トイレットペーパーの芯などを前に「何をどうやって、どう作るかな?」と思案顔でしたが、一旦構想が決まったら行動は迅速でテキパキと作り上げていく姿に感心させられました。しかも、素材の形、色や質感などにも気を配り、材料を選んでいく姿にも驚かされるばかり…それらは、お家や食べ物、動物・アクセサリなど、一人ひとりの思いがこもった、手の込んだ作品群となっていました。これからも一人ひとりの、このような発想を大切に、色々な遊びを楽しめるような工夫をしていきたいと思ひますのでよろしくお願ひします。



給食だより



～お節の後は”七草粥”de身体リセットね!!～



今月7日は七草の日です。五節句の一つ、「人日(じんじつ)の節句」として春の七草、七草粥を食べる風習についてご紹介します。古来日本では、(雪の間から芽を出した若菜を摘む)「若菜摘み」という風習があり、中国の7日に「七種菜羹(ななしゅさいのかん)」を食べ、無病息災を祈念した風習とが交わり、江戸時代から現在の七草粥を食べる風習が定着したようです。春の七草は、貧血予防効果のある”せり”、整腸作用の”なずな”、咳やのどの炎症を和らげる”ごぎょう”、鎮痛作用の”はこべら”、整腸作用の”ほとけのぎ”、腸内環境を改善する”すずな(かぶ)”、消化促進の”すずしろ(大根)”から構成されています。ですから、お正月料理で負担をかけた胃腸のケアにはもってこいですし、お正月の偏った栄養素のバランスが取れ、体調を整えていくことにもなります。園でも行事食で食して、寒い冬にパワーチャージをし、みんなが元気に過ごしていけるようにしたいと思ひます。

